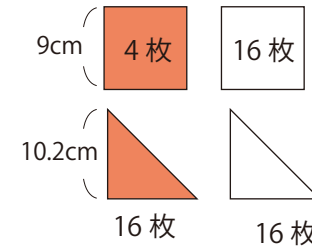




制作/パフェプロジェクト神戸 松本直子
出来上がりサイズ：よこ約 45cm たて約 45cm

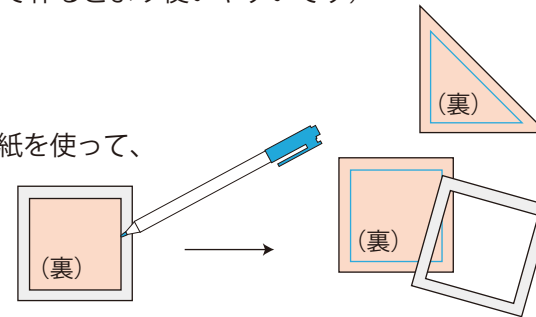
【作り方】

①ロータリーカッターで生地をカットします。
 ・9cm角 -- 濃い色 4枚、薄い色 16枚
 ・10.2cm角を対角線でカットした三角
 -- 濃い色 16枚、薄い色 16枚
 この1枚をピースと言います。



②厚紙で2ページの型紙を作ります。
 (57-660 パターンシートで作るとより使いやすいです)

③①の生地の裏に、②の型紙を使って、
 水性チャコペンで
 しるしを付けます。



1枚ずつ定規でしるしを付けて、布切はさみで切ってもOKです！

<用具>

57-500
ロータリーカッター
<https://clover.co.jp/products/57500>

57-643
カッティングマット
<https://clover.co.jp/products/57643>

57-928
ストリップ定規<カラーライン>30cm
<https://clover.co.jp/products/57928>

24-412
水性チャコペン<青細>
<https://clover.co.jp/products/24412>

57-400
ワンタッチしつけピン<10本入>
<https://clover.co.jp/products/57400>
※13本使います



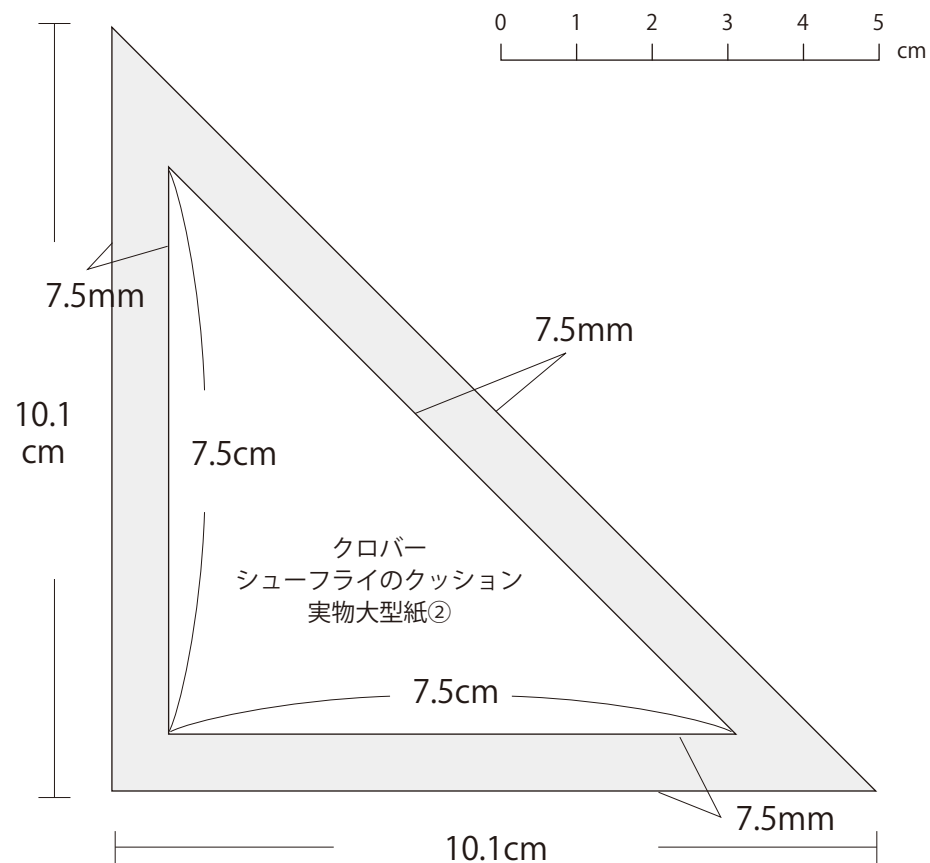
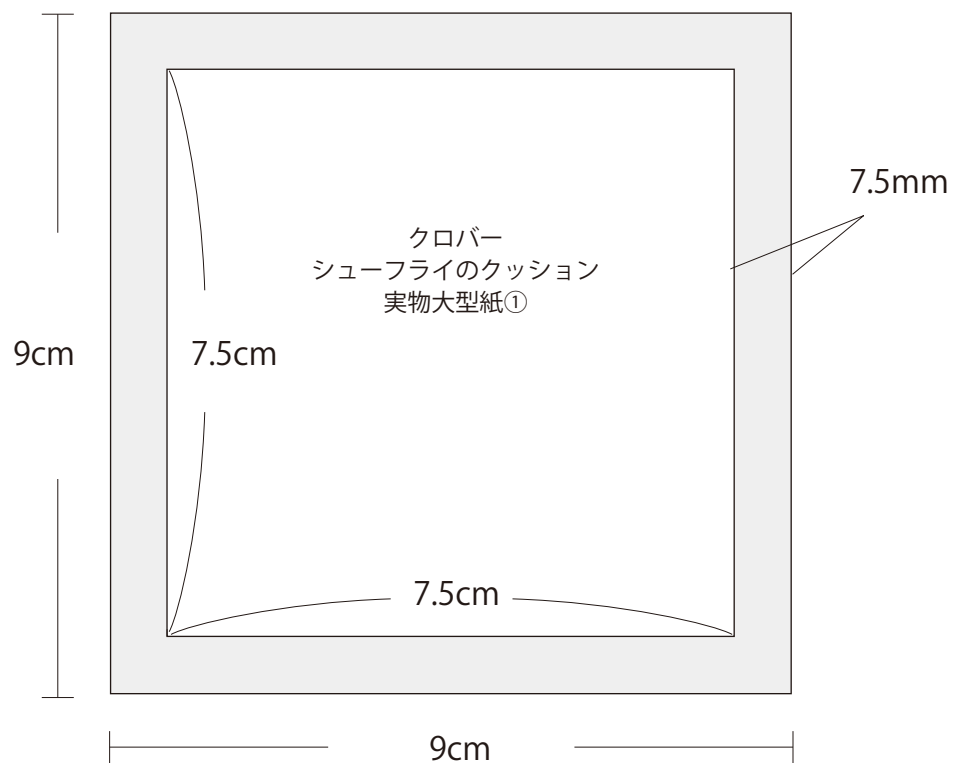
厚紙、カッター
糸切はさみ、パッチワーク待針、目打
布用ペンシル、手縫い針、しつけ針
ミシン、アイロン、アイロン台など

<材料>

(表面)パッチワーク用布
9cm角 20枚
10.2cm角 16枚
裏布 50cm×50cm
キルト綿(薄手) 50cm×50cm
(裏面)表布 47cm×67cm
(パイピング)表布 4cm×48cm×4本

ミシン糸、キルト糸
45cm角のヌードクッション

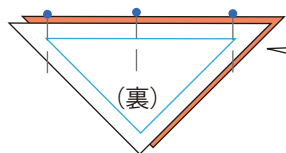
●実物大型紙／四角と三角の2種類作ります。



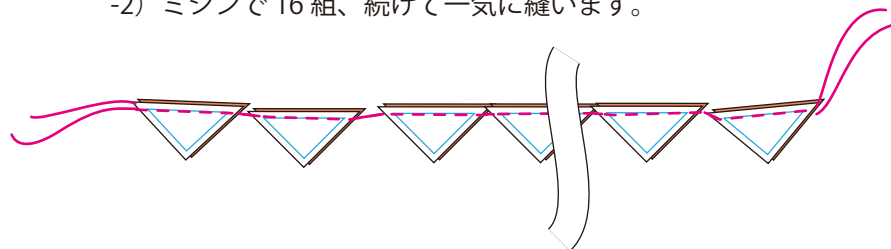
④ピースをつなげます。まず三角形どうしをつなぎます。

-1) 薄い色のピースと濃い色のピースを中表に合わせて、待針を打ちます。

-2) ミシンで16組、続けて一気に縫います。



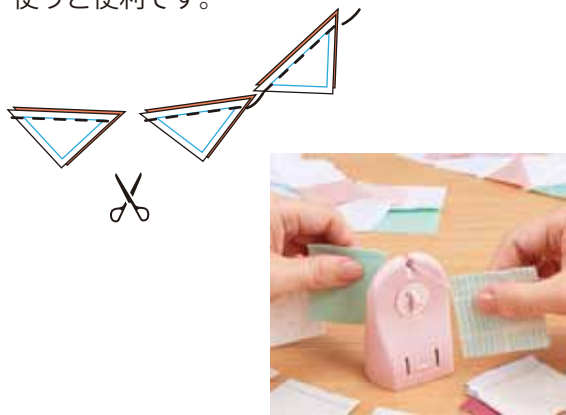
しるしを
ぴったり合わせます。



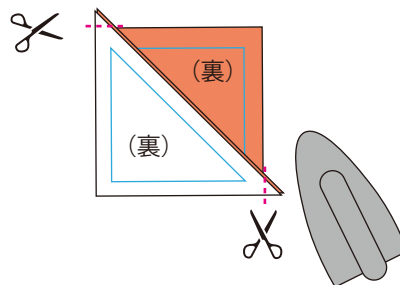
クローバー株式会社

はじめてのパッチワーク シューフライのクッション 5-2

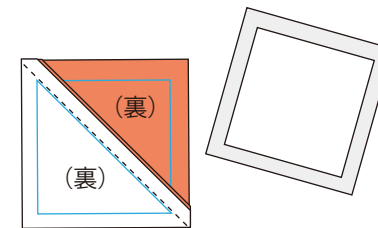
-3) 繋がった糸をカットします。
糸切カッター<スタンドタイプ>を
使うと便利です。



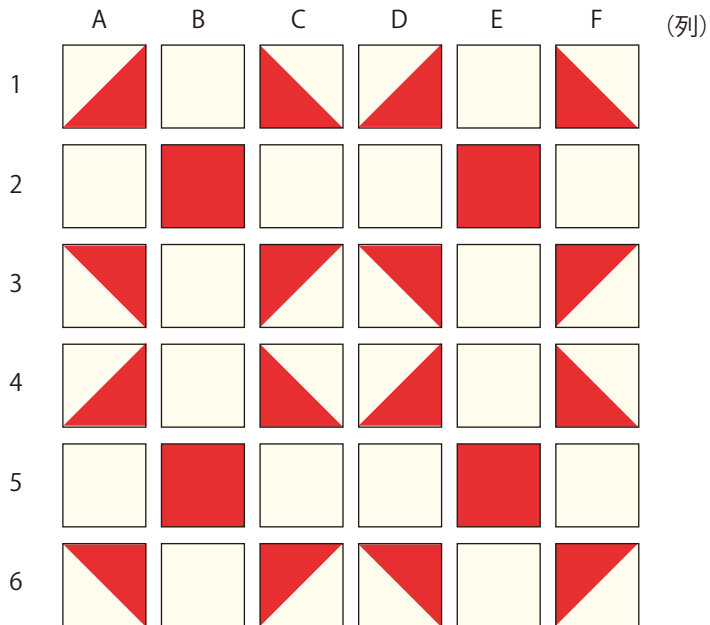
-4) ぬいしろを濃い色の布側に倒します。
はみだしたぬいしろはカットします。



-5) ②で作った実物大型紙の四角と同じ形に
なっているか確認し、ずれていたら
線を引き直します。



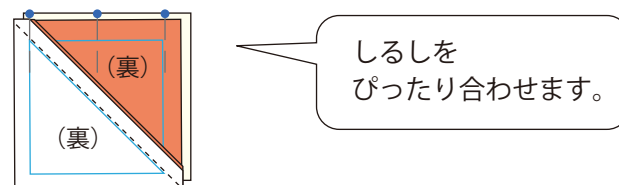
⑥ピースをバランスを見て図のように並べます。
配置が決まったら、スマホで撮影しておく
と便利です。



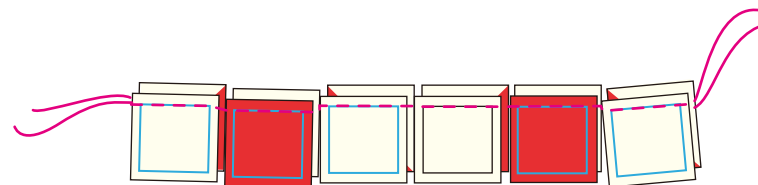
(段)

⑦1 段目と 2 段目をつなぎます。

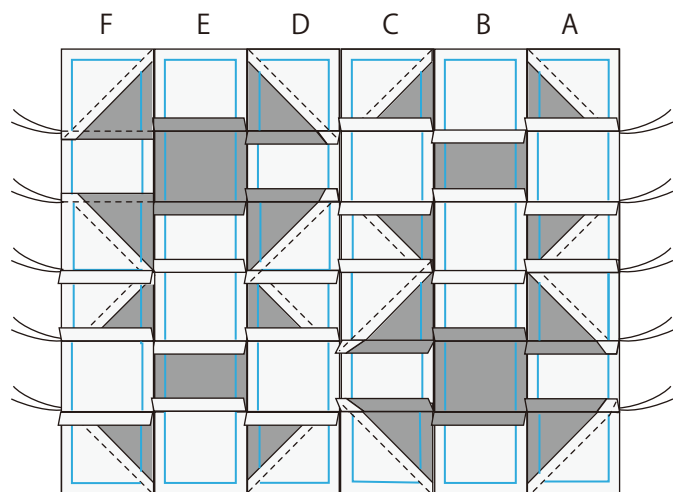
-1) 各列の 1 段目と 2 段目を
中表に合わせて、待針を打ちます。
柄の方向、縫う場所を間違えない
ように気をつけましょう。



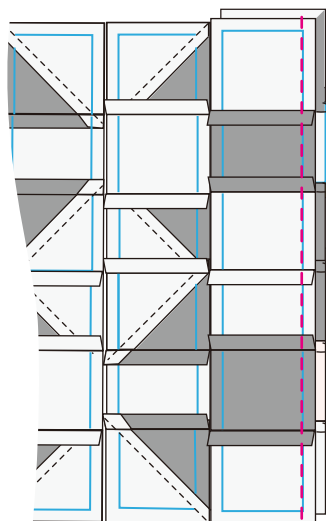
-2) ミシンで A~F まで続けて一
気に縫います。



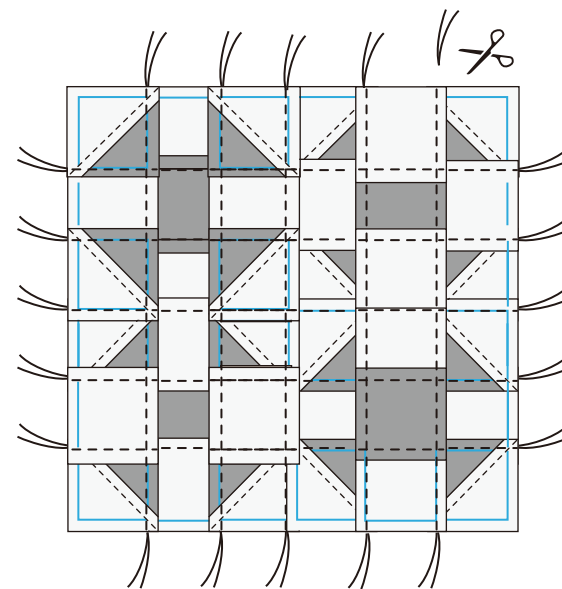
⑦6段目まですべてつなげたら、ぬいしろが交互になるようにアイロンで倒します。(糸を切らずに作業します)



⑧A列とB列を中表に合わせて、待針を打ち一気に縫います。C～F列も順に縫います。

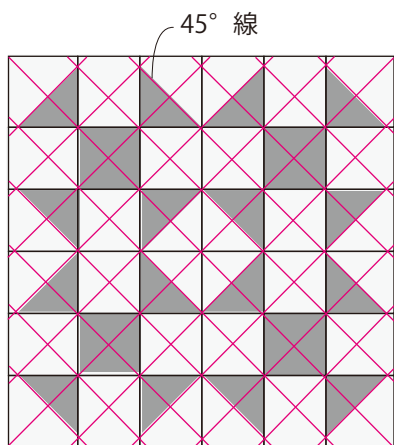


⑨図のようにアイロンでぬいしろを倒します。余分な糸を切って、キルトトップの完成!

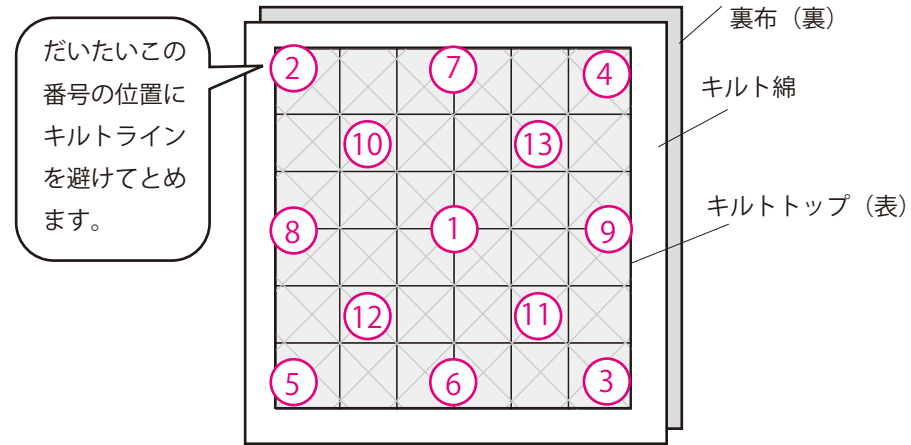


⑩キルティングします。

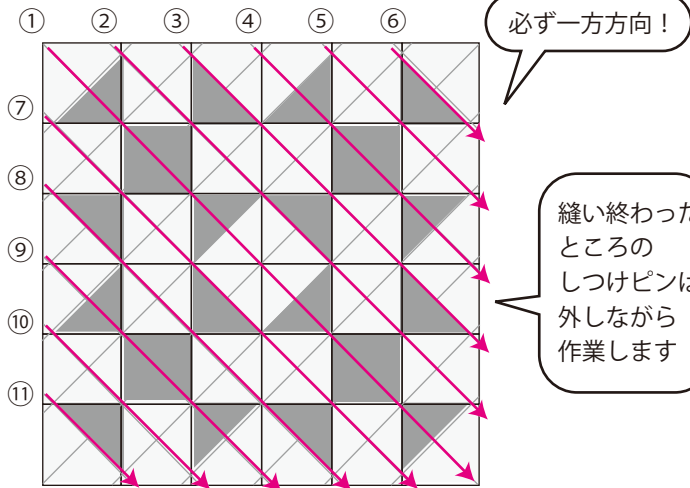
-1) 布用ペンシルでトップの表にキルトラインを描きます。



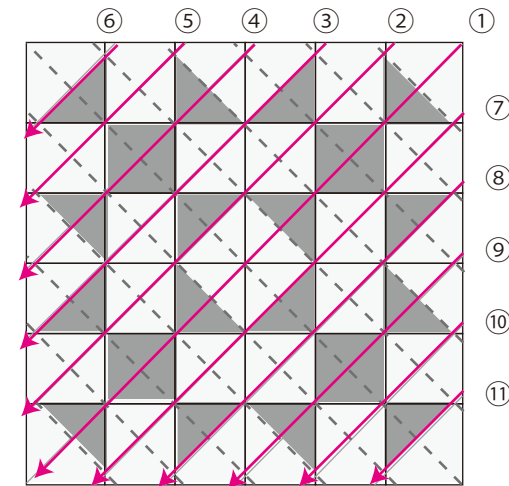
-2) 裏布、キルト綿、キルトトップの順に重ねて、図の順にワンタッチしつけピンでとめます。



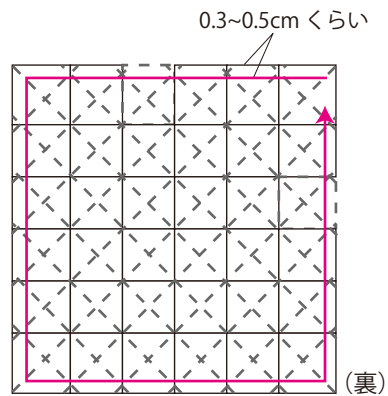
-3) 大きい針目に設定し、図の順に、必ず一方方向にミシンをかけます。



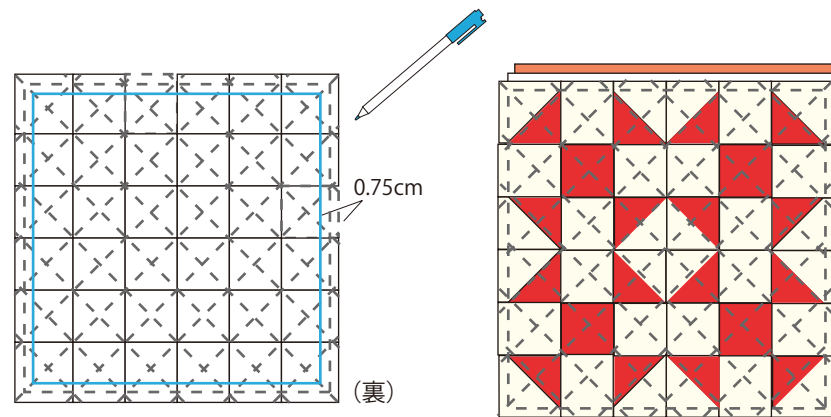
-4) 反対側も同様に、図の順にミシンをかけます。



-5) 周囲をぐるりとあらい針目のミシンでおさえます。

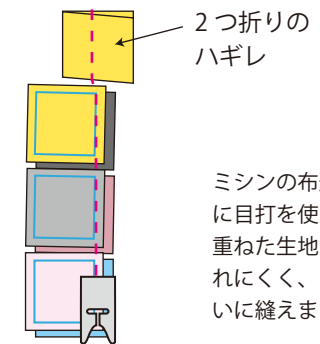


⑪ 出来上がり線をまっすぐに引き直し、裏布とキルト綿のぬいしろをロータリーカッターで切りそろえて、表面の完成です。



【ヒント】

ミシンの縫い始めが安定しないときは、先に半分に折ったはぎれを縫い、その続きで縫うと、パッチワークもキルティングも安定して縫えます。



ミシンの布送りに目打を使うと、重ねた生地がずれにくく、きれいに縫えます。



※キルティングを手縫いで仕上げる時はキルティングフープにはめて縫います。ワンタッチしつけピンが邪魔なときは、付け替えながら行ないましょう。

続きは、クッションの仕立て方 PDF をご覧ください。